

# CASBEE® 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	宇部興産株式会社 塚工場 機能膜	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市西区築港新町3丁1-1,5	構造	S造
用途地域	法22条地域, 市街化区域, 工業専用	平均居住人員	20 人
気候区分		年間使用時間	2,200 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 0.0	評価の実施日	2013年3月22日
敷地面積	462,983 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社大林組
建築面積	4,259 m <sup>2</sup>	確認日	2013年3月22日
延床面積	5,540 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社大林組



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.2**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Q のスコア = 2.9

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

**LR 環境負荷低減性** LR のスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
<b>総合</b>	機能膜工場の生産工程を熟知し、用途に見合う、効率的かつ、経済的な設計を行う。宇部工場のフィードバックを盛り込み、費用対効果を見極め、計画に展開する。今回機能膜工場建設に伴う周辺環境への悪影響を必要最小限とする計画とする。また、建設工事においても、騒音、振動、塵埃浮遊を抑えた計画とする。	
<b>その他</b>	既存遊水池の周辺環境をそのまま残し、鴨の育成に配慮する。高支持力杭の採用で杭径削減、排土量の低減、廃棄物の発生を抑制する。杭工法には埋め込み工法を採用し、工事中の騒音、振動に配慮する。	
<b>Q1 室内環境</b>	<b>Q2 サービス性能</b>	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>
クリーンエリアとダーティーエリアを明確にし、作業動線に見合う、計画として、クリーンルーム用途に適した断熱性及び気密性を確保する。従業員の快適な作業空間を確保する。	適切な階高設定と設備機器の形状及び配置を工夫することで、メンテナンス性と利便性に配慮する。両方向共にラーメン構造(ブレース無し)採用し、将来の模様替えに対応できる計画とする。	基本的に既存の地形、構内道路、緑地をそのまま残し、周辺の緑地化にも配慮する。また、周辺既存建物と調和したシンプルなデザインとし、地域景観を継承する。設備機器を集約した上で、周辺の景観、騒音にも配慮した
<b>LR1 エネルギー</b>	<b>LR2 資源・マテリアル</b>	<b>LR3 敷地外環境</b>
工場の運営に必要な照度を確保し、またエネルギー効率の良い蛍光灯・LED照明を使用することで省エネルギーに配慮する。	躯体と仕上げが容易に分別可能な仕様としており、解体時におけるリサイクルを促進している。節水型器具を採用することで、省資源に配慮している。	定められた汚水の排出基準を満たすことで、インフラへの負荷抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	宇部興産株式会社 堺工場 機能膜堺第2工場(10PF、11PF)	BEE	BEEランク
	建設地	堺市西区築港新町3丁1-1、5、6、7、8、13、15、16、17、18、19、20、21、22、27、4丁1-1、2	1.2	B+
	主用途/延床面積	工場 / 5,540.38 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO <sub>2</sub> 削減	3	
省エネ対策	4	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	2	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.3	3
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	4
		住居・宿泊部分	0.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.4	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		0.0	2
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		1.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		1.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	